

Takara standard

エンドパネル(クォーツストーン)

設置説明書

1. 設置される方へのお願い

- ◆キッチン設置者の安全と使用者の安全確保のため、この設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。
- ◆本説明書については、木製エンドパネルのものです。その他の製品は、それぞれに添付する設置説明書をご覧ください、正しい設置を行ってください。
- ◆本設置説明書は紛失や汚れのないように保管し、設置完了後、お客様にお渡しください。

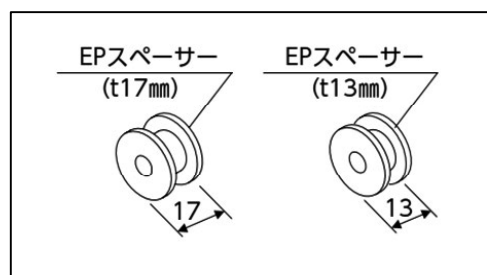
2. エンドパネルの種類のご確認

品番	使用ヶ所
EP-FV -##(Q～	フラット対面ユニット(オープン用[ワイドタイプ])
EP-Fア -##(Q～	フラット対面ユニット(オープン用[ミドルタイプ])
EP-FZ -##(Q～	フラット対面ユニット(オープン用[スリムタイプ])
EP-FVF-##(Q～	フラット対面ユニット(収納あり用[ワイドタイプ])

注) ##部:カウンター高さを示す。

3. 付属部品のご確認

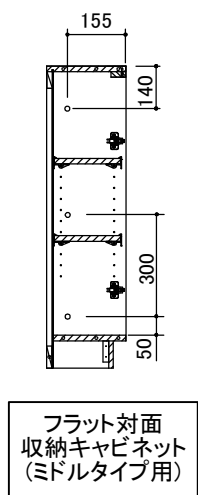
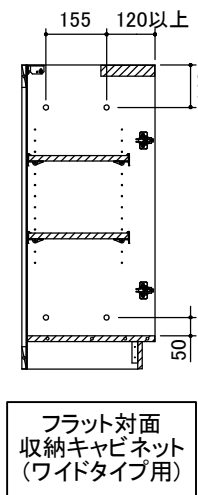
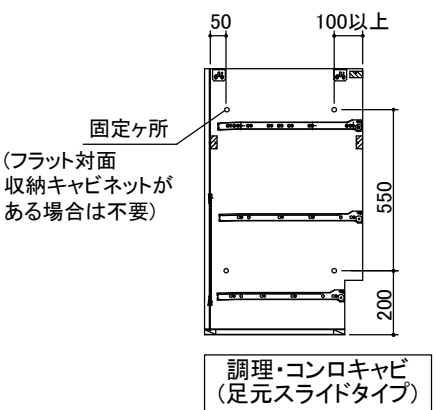
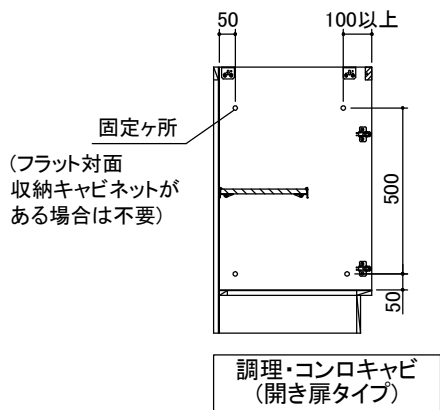
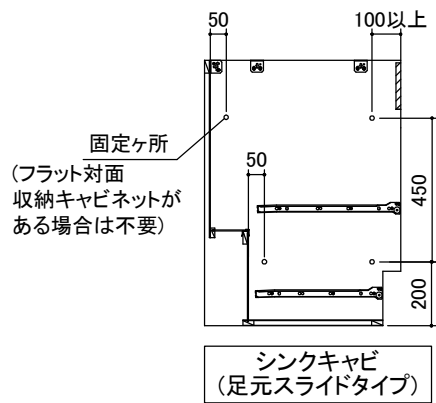
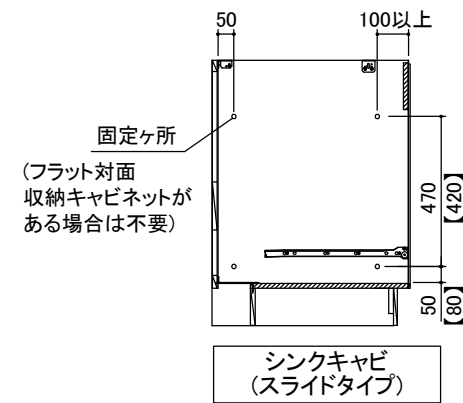
部品名	寸法	個数
 皿ネジ (ネジキャップ取付用)	3.8x38	4
 皿ネジ (ネジキャップ取付用)	4.1x32	10
EPスペーサー	t17mm	4
EPスペーサー	t13mm	4
 ネジキャップ		10
 皿座金		10
 設置説明書(本書)		1



4. 木製キッチンに設置（ホーローキッチンはP.3に進んでください）

4-1. キャビネットに下穴をあける

キャビネット側板に組付ネジ用の下穴（φ4穴）を、レールや丁番などを避けた位置にあけてください。（下図参照）



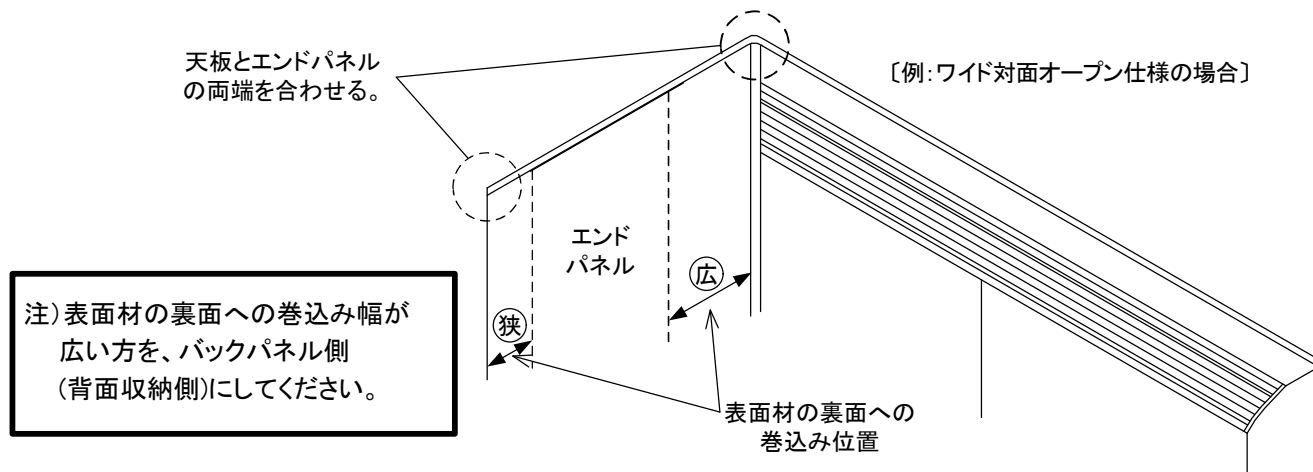
【 】: ソフトクローズレールの場合

ご注意

- 表記寸法は、あくまで参考値です。もしレールや丁番などの部品と干渉する場合は、上下または左右に位置をずらして穴加工してください。ただし、キャビネットの前側の下穴は扉側にずらさないでください。（下地が無くなるため）

穴加工位置寸法参考図

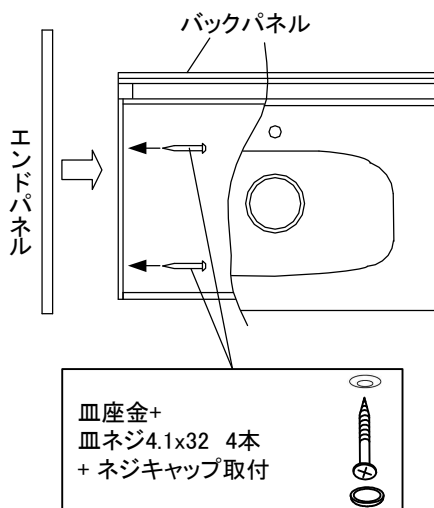
4-2. エンドパネルの位置を合わせる



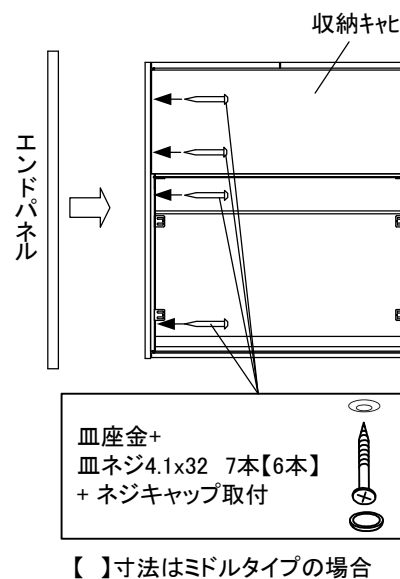
4-3. エンドパネルの取付

キャビネット内面の穴より下記要領で固定してください。

<フラット対面オープンタイプの場合>



<フラット対面収納ありタイプの場合>



5. ホーローキッチンに設置（木製キッチンの場合は不要です）

5-1. ホーローキャビネットにEPスペーサーを付ける

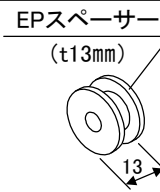
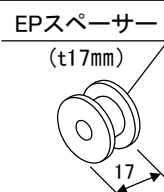
①キャビネットの固定ヶ所の穴に合わせて、EPスペーサーを貼付けてください。

注) EPスペーサーは「t17mm」と「t13mm」の2種類あります。

固定ヶ所に応じて貼付けてください。

・側板厚み20mm : t17mm

・側板厚み15mm : t13mm(図の※印の固定ヶ所)

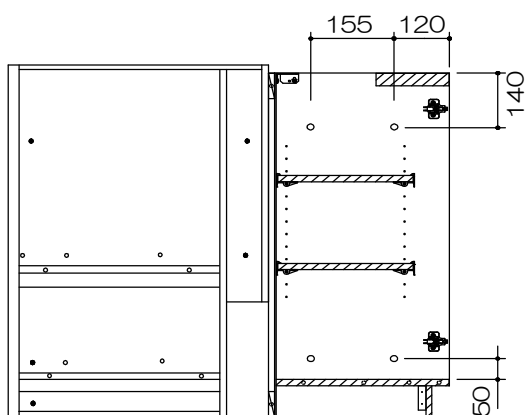


△の固定ヶ所は「フラット対面用ダイニング側収納キャビがある場合」は固定不要

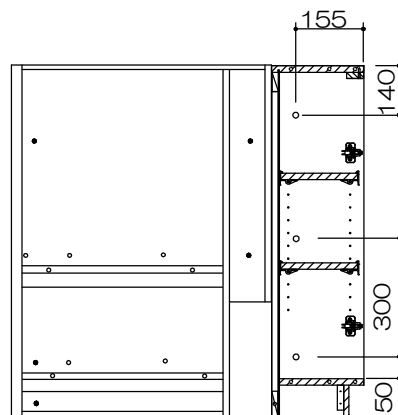
	スライドタイプ		足元スライドタイプ	
	シンク下食洗側		シンク下食洗側	
シンクキャビネット	固定ヶ所 (ソフトクローズレールの場合) 固定ヶ所 (ローラーレールの場合)	固定ヶ所	固定ヶ所 (ソフトクローズレールの場合) 固定ヶ所 (ローラーレールの場合)	固定ヶ所
調理キャビネット 15cm	※固定ヶ所 ※固定ヶ所		※固定ヶ所 ※固定ヶ所	
調理キャビネット 30cm以上	☆穴(大) 固定ヶ所 固定ヶ所 固定ヶ所(ソフトクローズの場合) 固定ヶ所(ローラーレールの場合) ☆:フロアキャビネットの穴(大) ネジ フロアキャビネットの穴が大きい場合は穴の下寄りにネジを固定してください。		標準奥行タイプ	深型タイプ
コンロキャビネット	※固定ヶ所 固定ヶ所 固定ヶ所(ソフトクローズレールの場合) 固定ヶ所(ローラーレールの場合)		標準奥行タイプ	深型タイプ
			※固定ヶ所 固定ヶ所 固定ヶ所(ソフトクローズレールの場合) 固定ヶ所(ローラーレールの場合)	固定ヶ所 固定ヶ所

5-2. 背面側の木製キャビネットに下穴をあける(フラット対面収納キャビネットがある場合のみ)

キャビネット側板に組付ネジ用の下穴(φ4穴)を、レールや丁番などを避けた位置にあけてください。(下図参照)



ワイドタイプの場合



ミドルタイプの場合

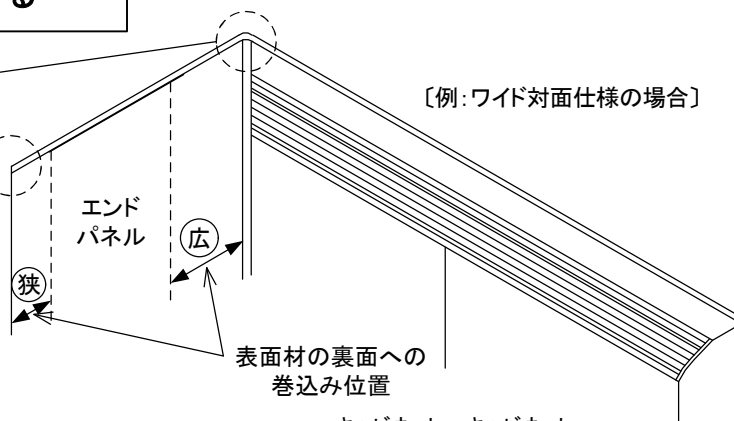
ご注意 ●表記寸法は、あくまで参考値です。もしレールや丁番などの部品と干渉する場合は、上下または左右に位置をずらして穴加工してください。
ただし、キャビネット前側の下穴は扉側にずらさないでください。(下地が無くなるため)

5-3. エンドパネルの位置を合わせる

天板とエンドパネルの両端を合わせる。

〔例:ワイド対面仕様の場合〕

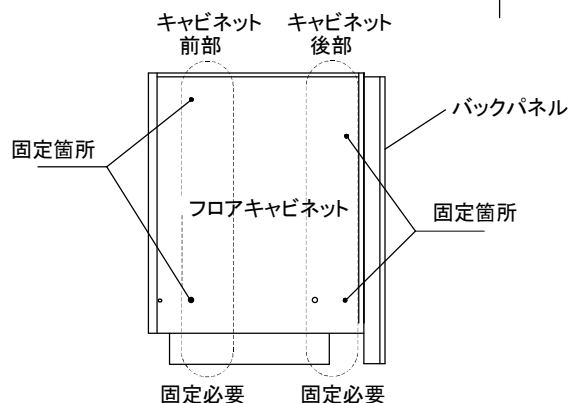
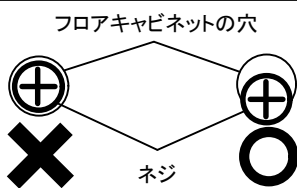
注) 表面材の裏面への巻込み幅が広い方を、バックパネル側(背面収納側)にしてください。



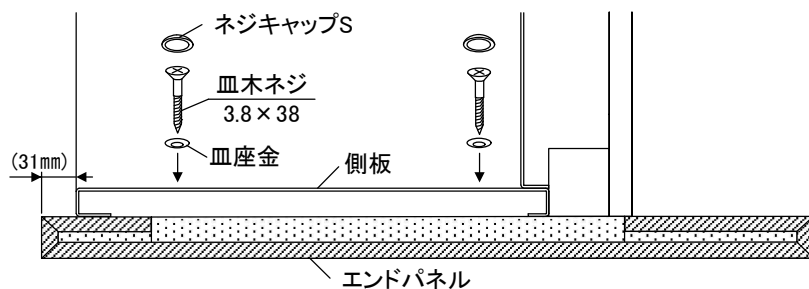
5-4. エンドパネルの取付

＜フロアキャビネット背面側にバックパネルがつく場合＞

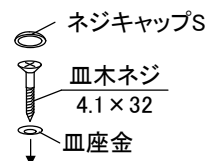
フロアキャビネットの穴が大きい場合は穴の下寄りにネジを固定してください。



エンドパネルの前後位置を調整して、ネジで4ヶ所固定してください。



＜側板厚み15mmの場合＞

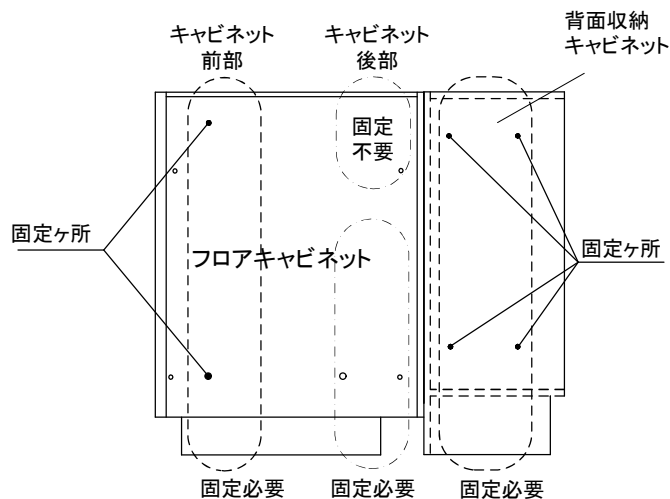
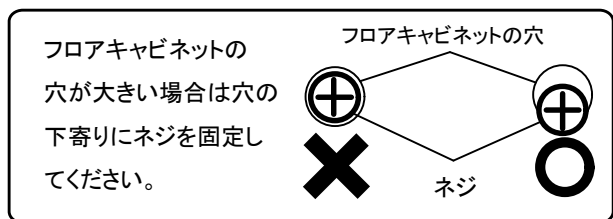


注) 固定ネジは2種類あります。固定ヶ所に応じて使用してください。

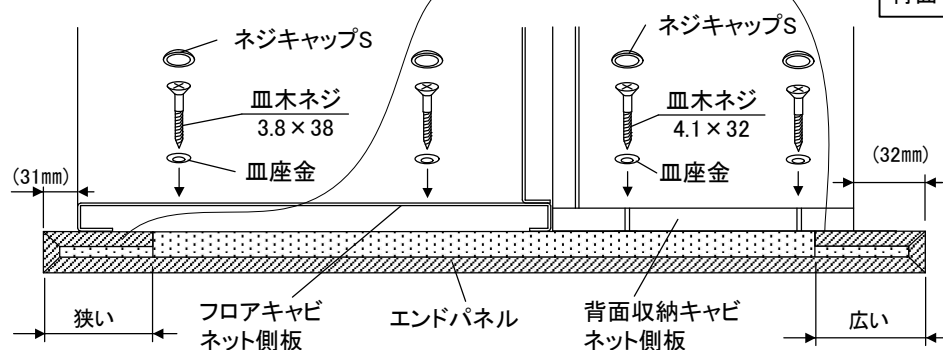
- ・側板厚み20mm : 皿木ネジ3.8×38+皿座金+ネジキャップS
- ・側板厚み15mm : 皿木ネジ4.1×32+皿座金+ネジキャップS(コンロの小引出部と15間口調理)

＜フロアキャビネット背面側に収納がある場合＞

エンドパネルの前後位置を調整して、ネジで7ヶ所
(ミドルタイプの場合は6か所)固定してください。



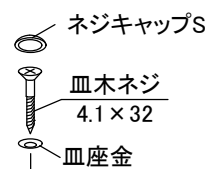
注) 表面材の裏面への巻込み幅は前後で異なります。
巻込み幅は、必ず下図の向きで取り付けてください。



フロアキャビ側 : 51・105mm
背面収納キャビ側 : 125mm【162mm】

【 】寸法はミドルタイプの場合

＜側板厚み15mmの場合＞



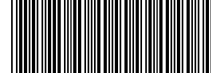
注) 固定ネジは2種類あります。フロアキャビネット側は固定ヶ所に応じて使用してください。

- ・側板厚み20mm : 皿木ネジ3.8×38+皿座金+ネジキャップS
- ・側板厚み15mm : 皿木ネジ4.1×32+皿座金+ネジキャップS
(コンロの小引出部と15間口調理)

タカスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

EP-FVトクハンセットセツメイショ(1)



13365865

(3J-2)